

ニットー硬化促進剤ボトル

＊ ＊ パテ施工のスピードアップに、ご活用下さい。 ＊ ＊

■ニットー硬化促進剤とは

■ニットー硬化促進剤は、ニットー硬化型パテの硬化時間を早めるための微粉末剤です。

■次のような時に、ニットー硬化促進剤を、ご活用下さい。

☐ 下地の大きな凹みや、破損箇所をパテ処理前に、スピーディに充填補修したい時に！

☐ 1日で、パテ処理を終えたい時！

☐ 寒冷期、パテが凍結しそうな時に！

■ニットー硬化促進剤の使用方法は、至って簡単です。

練り上げたニットー硬化型パテ又は、練る前のニットー硬化型パテ粉末にニットー硬化促進剤粉末を少量、添加し混和して使用します。

■硬化型パテの硬化時間を30～50分に早めますとパテの肉やセは、ほとんどなくなります。

■使用及び取り扱い上の注意事項

1. ニットー硬化促進剤は、ニットー硬化型パテにのみ効果があります。ニットー乾燥型パテや、多種のパテには効果がありませんのご注意下さい。
2. 吸湿や水濡れをさせますと使用できなくなりますので、保管には充分ご注意ください。
3. 目や鼻、喉に入った場合は清水で十分に洗浄して下さい。
4. 用途以外は使用しないで下さい。
5. 子供の手に届かない所に保管して下さい。



☐ 300 g ボトル入り×12個

■ニットー硬化促進剤の使用方法

■ニットー硬化促進剤の使い方には、次のA法とB法の二通りがあります。

□A法

練り上げたニットー硬化型パテを受板にとり、この上にニットー硬化型促進剤を振りかけ、パテヘラでママ粉がなくなるまで練り合わせて使用します。

表1 ニットー硬化促進剤の混ぜ量とパテの硬化時間の関係（例）

項 目	硬 化 促 進 剤 の 混 ぜ 量（註1）			
	0 g	1.5 g (0.25%)	3 g (0.5%)	6 g (1.0%)
硬 化 時 間	180 分	90 分	50 分	30 分

（註1）この混ぜ量はパテ受板への1回のとり量（約600g）に対する量です。

硬化促進剤3gは小さじ1杯程度の量です。

※ニットー硬化促進剤を混ぜたパテを、練ったパテ容器に戻さないで下さい。

戻しますと容器内のパテ全部の硬化時間が早くなり、ムラ硬化の原因になります。

※この方法は、必要な時に必要な量だけ硬化時間を早めてパテを使用できますので小さな場面のパテ処理に便利です。

□B法

ニットー硬化型パテの粉末に、ニットー硬化促進剤を振りかけて水練りするか、又は練り水にニットー硬化促進剤を入れ、さっとかき混ぜてこの中に硬化型パテ粉末を散布して練り合わせて使用します。

表2 ニットー硬化促進剤の混ぜ量とパテの硬化時間の関係（例）

項 目	硬 化 促 進 剤 の 混 ぜ 量（註2）				
	0 g	1.5 g (0.15%)	3 g (0.3%)	6 g (0.6%)	10 g (1.0%)
硬 化 時 間	180 分	140 分	90 分	60 分	35 分

（註2）この混ぜ量は、硬化型パテ粉末1kgに対する量です。

硬化促進剤3gは小さじ1杯程度の量です。

※この方法は、練り上げたパテのすべての硬化時間が早くなりますので10～15分以内に使い切れる量ずつ練ってご使用下さい。

1 日でパテ処理を終える施工方法

＊ ＊ ニットー硬化促進剤の活用例 ＊ ＊

下塗り、中塗りにニットー硬化型パテを使用し、上塗りにニットー乾燥型パテを使用する例です。次の手順1. から手順3. までのパテ処理を午前中に終えるように、ニットー硬化型パテの硬化時間を調整し段取りを組んで下さい。

手順1. 下地のV溝、大きな凹み、破損箇所の部分をニットー硬化型パテで、まず充填補修します。

この場合、ニットー硬化型パテにニットー硬化促進剤を混合し硬化時間を30～50分に調整します。

この手順1. で処理した硬化型パテが硬化した後、直ちに手順2. に移ります。

※施工面積が大きい場合は前日に、手順1. の処理を終えておくのも一法です。

手順2. 下地ボード継ぎ目への補強テープの埋め込みや釘頭の処理を、ニットー硬化型で行います。

この場合の硬化型パテの硬化時間は2～3時間程度が適当です。

この手順2. で処理した硬化型パテが硬化した後、直ちに手順3. に移ります。

必ず硬化してから、追かけて次の手順に移るのがコツです。

手順3. 今一度、ボードの継ぎ目や釘頭などのパテ処理をニットー硬化型パテで行います。

この場合の硬化型パテの硬化時間も2～3時間程度が適当です。

ここで昼の休憩となる段取りが理想です。

手順4. 手順3. で処理した硬化型パテが硬化したことを確認し手順4. の上塗りを行います。

この場合、上塗りにはニットー乾燥型パテを使用します。



日東石膏ボード株式会社

本社・工場 〒031-0801 青森県八戸市江陽3丁目1-134

☎(0178)43-7195(代) FAX(0178)71-1081

営業部 〒031-0801 青森県八戸市江陽3丁目1-134

☎(0178)43-7195(代) FAX(0178)71-1134

東京営業所 〒105-0013 東京都港区浜松町1-8-6(FKビル4F)

☎(03)3437-1061 FAX(03)5404-7570

特 約 店